

日本初の有人監視型自動運転草刈機 —安全・効率・省力化を実現する、見守るだけの草刈作業—

成果のポイント（ここがスゴい！）

- 従来の自動運転草刈機はフェンスで囲まれた場所等での利用に限られていたが、「有人監視型自動運転」*仕様により、オープンなスペースでの安全な自動運転による草刈を実現。
- 高精度GNSSを搭載し、誤差5cm前後（平地時）で走行ルート上を自動走行。
- 暴走や接触、エリア外走行時の自動停止など安全機能を装備。
- 作業場所の傾斜角度に応じて、エンジンを左右に自動傾斜する機能により自動運転時30°、手動運転時45°の傾斜で使用可能。

研究機関：株式会社アテックス



走行ルートを転送



タブレットでの簡単操作で走行ルートを設定



エンジン自動傾斜機能により傾斜地でも走行可能



自動走行により指定エリアを正確に草刈作業
最大作業能率：12.1アール／時

導入により期待される効果

スマート草刈で作業時間を短縮し、労働負担を軽減。人手不足を補うことで、農業現場の生産性を大幅に向上させるほか、自動走行中は監視のみで済むため、安全性の向上と熱中症の回避にも効果が期待される。

連絡先 株式会社アテックス 営業本部

TEL 089-924-7162